

受験番号

学校教育領域

令和7年度

筑波大学大学院 教育学学位プログラム 博士前期課程  
次世代学校教育創成サブプログラム入学試験問題 (10月実施)

## 社会人特別選抜 小論文

(10:00～12:00)

### 解答要領

次の事項に注意して解答しなさい。

1. 「解答はじめ」の合図があるまでは解答を始めてはいけません。
2. 「解答やめ」の合図があれば直ちに筆記用具を置いてください。合図の後も筆記用具を持っている場合には不正行為と見なします。
3. 小論文の問題用紙の枚数は〔スクールリーダーシップ開発分野〕〔保健体育教育分野〕が1枚,〔英語教育分野〕が4枚です。
4. 〔スクールリーダーシップ開発分野〕〔保健体育教育分野〕〔英語教育分野〕のいずれかの分野を選択して解答してください。
5. 志望する分野及び解答する問題の番号を解答用紙の最初に記入してください(例: スクールリーダーシップ開発分野 問題1)。
6. 使用する解答用紙の枚数は,各問いの指示に従ってください。指示がない場合は,使用する枚数は任意とします。解答用紙のホチキスは外さないでください。
7. 日本語で解答してください。

【 令和7年度筑波大学大学院教育学学位プログラム博士前期課程  
次世代学校教育創成サブプログラム入学試験問題 】

学校教育領域

小論文（スクールリーダーシップ開発分野）

1枚のうち 1枚目

次の2つの問いの両方に答えなさい。解答用紙の使用枚数の指定はありませんが、解答の際は必ず問題番号を明示し、それぞれに別の解答用紙を使用してください。

問題 1.

「非認知能力 (non-cognitive abilities/skills)」とはどのような特徴を持つ能力で、それを如何に育成することができるか。非認知能力の具体例を挙げながら、その特徴と育成の方法について論じなさい。

問題 2.

日本で2000年代以降、各地の教育委員会で導入され、全国的に広がった「新しい教員評価」では、評価結果を何らかの形で教員の処遇に反映させるものが多くみられる。このような教員評価制度が導入されてきた背景や影響について整理し、教員評価 (teacher evaluation) の在り方についてあなたの考えを論じなさい。

【 令和7年度筑波大学大学院教育学学位プログラム博士前期課程  
次世代学校教育創成サブプログラム入学試験問題 】

学校教育領域

小論文（保健体育教育分野）

1枚のうち1枚目

次の2つの問いの両方に答えなさい。解答の際は必ず問題番号を明示し、それぞれに別の解答用紙を使用してください。

問題 1.

教科の指導における ICT を活用した学習について、体育の授業における活用法を3つの異なる場面を挙げて具体的に説明しなさい。また、それぞれの利点と留意点を教科の特性に関連させて、解答用紙1枚以内で述べなさい。

問題 2.

近年における子どもの体力の特徴について、運動時間・運動習慣との関連から説明しなさい。また、体育授業において、運動に意欲的でない子どもにはどのような配慮が必要か、具体例を挙げながら解答用紙1枚以内で述べなさい。

【 令和7年度筑波大学大学院教育学学位プログラム博士前期課程  
次世代学校教育創成サブプログラム入学試験問題 】

学校教育領域

小論文（英語教育分野）

4枚のうち 1枚目

問題1, 2の両方に答えなさい。解答の際は必ず問題番号を明示し, それぞれに別の解答用紙を使用してください。

問題 1.

以下の文章の内容に基づいて, formulaic sequencesの定義と役割, そして外国語学習との関わりについて, 解答用紙1枚以内で述べなさい。

(著作権法に基づき削除)

小論文（英語教育分野）

4枚のうち 2枚目

（著作権法に基づき削除）

小論文（英語教育分野）

4枚のうち 3枚目

（著作権法に基づき削除）

出典：

Conklin, K., & Schmitt, N. (2012). The processing of formulaic language. *Annual Review of Applied Linguistics*, 32, 45-61. (pp. 45-47を一部改変)

問題 2.

文部科学省初等中等教育局が発表した令和7年度概算要求主要事項の中で、「小・中・高等学校を通じた英語教育強化事業」においては「次期学習指導要領を見据え、英語教育におけるAI活用に関する実践の早急な蓄積が必要」(p. 25) であることが述べられている。学校英語教育においてAIはどのように活用できるか、また、AIを使用する際にどのような点に注意しなくてはならないかについて、解答用紙2枚以内で具体的に述べなさい。なお、論じる際は、適宜想定する校種などに言及すること。

令和7年度入学試験（10月実施）  
社会人特別選抜 小論文（学校教育領域）  
解答例（採点基準）・出題意図

令和7年度(10月実施) 教育学学位 P(次世代 SP) 入学試験問題  
社会人特別選抜・現職教員1年制プログラム 小論文(スクールリーダーシップ開発分野)

問題 1.

【問題】

「非認知能力 (non-cognitive abilities/skills)」とはどのような特徴を持つ能力で、それを如何に育成することができるか。非認知能力の具体例を挙げながら、その特徴と育成の方法について論じなさい。

【解答例（採点基準）】

- ・ 非認知能力とはどのような特徴を持つのかという点について、例えばペーパーテストでの測定の困難性や、認知的能力を下支えする力として注目を浴びていることなど、認知的能力との相違点を手がかりにしながらかその特徴について言及していること。
- ・ 例えば好奇心や共感性など、非認知能力を構成する具体的な能力、スキル、もしくは特性について言及していること。
- ・ 非認知能力の育成方法について、例えば幼児教育や学校での授業場面など具体的なシチュエーションを含めながら論述することができていること。
- ・ 記述が論理的であるとともに、表現が適切であること。

問題 2.

【問題】

日本で2000年代以降、各地の教育委員会で導入され、全国的に広がった「新しい教員評価」では、評価結果を何らかの形で教員の処遇に反映させるものが多くみられる。このような教員評価制度が導入されてきた背景や影響について整理し、教員評価 (teacher evaluation) の在り方についてあなたの考えを論じなさい。

【解答例（採点基準）】

- ・ 新しい教員評価制度が導入されてきた背景（例えば教育諸問題の深刻化や「指導力不足教員」問題への注目、公務員の能力評価・業績評価の提唱と2016年地方公務員法改正による公務員の人事評価義務づけなど）について説明されていること。
- ・ 教員評価がもたらす影響（例えば教員の職能成長、教員のモチベーション、教員の同僚性への影響等）について述べられていること。
- ・ こうした影響や実態も踏まえながら、教員評価の在り方について論じられていること。
- ・ 記述が論理的であるとともに、表現が適切であること。

**【出題意図】**

昨今の学校教育をめぐる重要概念（問題1）や政策用語（問題2）を主題とした問題を通じて、それらの基礎的知識の理解度を確認するとともに、学校教育の課題についての分析・考察力を問う。また、論述式での回答を通じて、受験者が大学院で研究するうえでの文章構成・執筆能力を確認する。

## 小論文（保健体育教育分野）

### 問題 1.

教科の指導における ICT を活用した学習について、体育の授業における活用法を3つの異なる場面を挙げて具体的に説明しなさい。また、それぞれの利点と留意点を教科の特性に関連させて、解答用紙1枚以内で述べなさい。

#### 【解答例（採点基準）】

- ・保健体育科の指導における ICT の活用法について、下記のような場面から3つの具体的な例を挙げて記述している。①自分の動きを確かめる場面、②仲間の動きの画像をもとにアドバイスをする場面、③グループの動きが撮影された画像をもとに、思考し判断し表現する場面、④模範となる動きを画像で確かめ、技能のさらなる習得に生かす場面、⑤画像の蓄積により、学習の成果を確認したり評価の資料としたりする場面、⑥アンケート機能を活用し、他者の多様な考えを共有し、⑦思考し判断し表現する場面、⑧自分の活動量等のデータを客観的に評価する場面。
- ・それぞれの活動法の利点について、活動の場で手軽に用いることができる、操作に時間を要しない、短時間で繰り返し活用できるなど、場面に対応した利点を記述している。
- ・教科の特性に関わる留意点として、運動時間を確保すること、学習内容をすべき内容を効率よく学習することができるよう配慮することなど、教科の特徴について記述している。

#### 【出題意図】

教科教育に関するの専門的事項について、教科に応じた ICT の使い方についての知識を問う。また、受験者が大学院において研究する上での語彙や文章作成力、および情報や考えを整理する力等を有しているかについて確認する。

## 問題 2.

近年における子どもの体力の特徴について、運動時間・運動習慣との関連から説明しなさい。また、体育授業において、運動に意欲的でない子どもにはどのような配慮が必要か、具体例を挙げながら解答用紙1枚以内で述べなさい。

### 【解答例（採点基準）】

- ・近年の子どもの体力の特徴を、運動実施時間の二極化、体力低下には歯止めがかかっているが一定の運動能力については低下が続いていること、身体活動量・運動量の減少、基本的な運動の未習熟、などの観点から説明している。
- ・運動に意欲的でない子供への配慮について、学習指導要領に示す「運動に意欲的でない児童生徒への配慮の例」に基づいて、ボール等の用具の配慮、学習への取り組みの手順を掲示物で示す、良い動きの観察や掲示物などの具体物の提示など、運動有能感を高める手立て、などの観点から、具体例を挙げて論じている。

### 【出題意図】

教科に関する専門的事項として、近年度の子どもの体力低下とその対応に関する知識を問う。また、受験者が大学院において研究する上での語彙・文章作成力、および情報や考えを整理する力等を有しているかについて確認する。

## 小論文（英語教育分野）

### 問題 1.

以下の文章の内容に基づいて、**formulaic sequences**の定義と役割、そして外国語学習との関わりについて、解答用紙1枚以内で述べなさい。

#### 【解答例（採点基準）】

- ・ **formulaic sequences** の定義として、言語の中で頻繁に生起する形式や語句であり、言語において3分の1から3分の2ほどがこの **formulaic sequences** で占めるほど重要なものであることを説明している。
- ・ **formulaic sequences** の役割として、特定の機能や意味を持つメッセージを効率的に伝えることに加え、流暢な言語使用や処理に寄与することやそのメカニズムを説明している。
- ・ 外国語学習との関わりとして、L2 話者は1つの単語に焦点を当てがちであり、**formulaic sequences** を母語話者のように効率的に処理できないことがあるため、L2 話者における **formulaic sequences** の処理を明らかにすることは、学習者と母語話者の言語処理の違いを知る重要な要素にもなり得ることを説明している。

#### 【出題意図】

教科の専門的事項に関する英文を理解する力を問うとともに、外国語学習における定型表現の役割や処理についての知識を問う。また、受験者が大学院において研究する上での文章作成力および情報や考えを整理する力等を有しているかについて確認する。

## 問題 2.

文部科学省初等中等教育局が発表した令和7年度概算要求主要事項の中で、「小・中・高等学校を通じた英語教育強化事業」においては「次期学習指導要領を見据え、英語教育におけるAI活用に関する実践の早急な蓄積が必要」(p. 25) であることが述べられている。学校英語教育においてAIはどのように活用できるか、また、AIを使用する際にどのような点に注意しなくてはならないかについて、解答用紙2枚以内で具体的に述べなさい。なお、論じる際は、適宜想定する校種などに言及すること。

### 【解答例 (採点基準)】

- ・ 近年の研究や実践を踏まえたうえで、英作文の添削、スピーキング練習、リーディングテキストの編集や生成、英単語や文法学習への利用など、学校英語教育における(生成)AIの利用方法として妥当なものを具体的に述べている。
- ・ (生成)AIの利用の留意点として、AI応答の批判的な検討、使用者の年齢による制限やコンテンツポリシー、個人情報の保護、回答の提供者ではなくチューターとして使用することなど、妥当なものを具体的に述べている。

### 【出題意図】

教科教育に関する専門的事項として、英語教育におけるAI活用に関する知識を問う。また、受験者が大学院において研究する上での文章作成力および情報や考えを整理する力等を有しているかについて確認する。